

第3期 苫小牧市地域福祉計画

計画期間：令和3年度～令和8年度

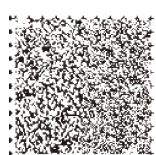


とまテヨッア
©2011 苫小牧市

ギュッティー

令和3年3月
苫 小 牧 市

※このマークは、音声コードです。
活字文章読み上げ装置等を利用し、
目の不自由な方でも音声で聞く
ことができます。
一部のスマートフォンアプリでも
読み取りができます。



第3期苫小牧市地域福祉計画の策定にあたって

我が国は、急速に進む少子高齢化により、世界的にも類を見ない超高齢社会を迎えてます。政府は、一人ひとりの個性と多様性が尊重され、それぞれの能力が発揮でき、生きがいを感じる社会を目指しております。本市におきましても、生産年齢人口の減少による人手不足や地域社会の担い手不足が顕在化しており、少子高齢化への対策のほか、人生100年時代を見据え、性別や年齢、障がいの有無、国籍などに関係なく、誰もが居場所を持ち、活躍できる地域社会の実現に向けた対応が求められます。



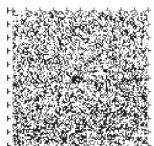
本市では、令和2年に入り高齢化率が29%を超え、約3人に1人が高齢者という時代を迎えました。これからも「笑顔あふれるふくしのまちづくり～warm heart～」をテーマに掲げ、御苦労いただいた世代の皆さんに、住み慣れたところで健やかな日常を確保しながら、日々元気に過ごしていただくために、温もりのある仕組みづくりに知恵を絞ってまいります。

誰もが住み慣れた地域の中で、共に支えあい、助けあいながら安心して心豊かに暮らせる地域共生社会の実現に向けて、「第3期 苫小牧市地域福祉計画」を策定いたしました。この計画のもと、地域住民の皆さん一人ひとりが互いの気持ちを受け止め、ちょっととした心遣いが響きわたる、ふくしのまちづくりに向けてさらなる取組を進めてまいります。

おわりに、この計画の策定にあたり、多大な御尽力をいただきました「苫小牧市地域福祉計画推進委員会」の委員の皆様をはじめ、地域福祉に関するアンケート、共生社会を考える地域福祉セミナー、共生社会を考えるシンポジウムやサロンでの地域懇談会において貴重な御意見や御提言をいただきました多くの市民の皆様や関係機関・団体の皆様に、心から御礼申し上げます。

令和3年 3月

苫小牧市長 岩倉博文



目 次

第1章 計画の策定にあたって ······ 1

1	計画策定の趣旨 ······	3
2	計画の位置付け・関連計画との関係 ······	4
3	計画の期間 ······	7

第2章 現状と課題 ······ 9

1	地域福祉計画を取り巻く動向 ······	11
2	苦小牧市の現況 ······	12
3	ニーズの把握 ······	23
	【1】市民意識調査結果 ······	23
	【2】共生社会を考える地域福祉セミナーの実施結果 ······	34
	【3】共生社会を考えるシンポジウムの実施結果 ······	35
	【4】地域懇談会の実施結果 ······	37
4	課題及び施策検討 ······	39
5	地域福祉計画推進委員会からの意見 ······	43
6	新たな基本目標 ······	45

第3章 基本方針 ······ 47

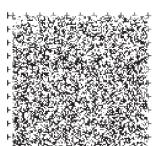
1	基本理念 ······	49
2	基本目標 ······	50
3	計画の体系 ······	51
4	圏域の設定 ······	52

第4章 施策の推進 ······ 55

1	施策の推進に対する考え方 ······	57
2	施策の体系 ······	58
3	評価指標 ······	59

基本目標1 自分らしく生きるための仕組みづくり ······ 62

施策1	包括的な相談支援体制の構築 ······	62
施策2	権利擁護の推進 ······	69



基本目標2 共に支えあう地域づくり	75
施策3 地域を担う人づくり	75
施策4 地域福祉活動の推進	79
基本目標3 誰もが安心して暮らせる環境づくり	85
施策5 安心して暮らせる地域づくり	85
施策6 福祉のまちづくりの推進	89
施策7 地域丸ごとのつながり	93

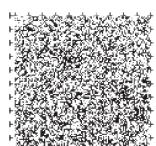
第5章 地域福祉活動を推進する基盤づくり 97

1 社会福祉協議会「第6期地域福祉実践計画」との連携	99
2 計画の進行管理と検証体制	101

資料編 103

1 計画作成過程	104
2 苫小牧市地域福祉計画推進委員会設置要綱	106
3 苫小牧市地域福祉計画推進委員会委員名簿	108
4 苫小牧市地域福祉計画庁内推進会議設置要綱	109
5 苫小牧市地域福祉計画庁内推進会議委員名簿	110
6 苫小牧市成年後見支援センター運営協議会設置要綱	111
7 苫小牧市成年後見支援センター運営協議会委員名簿	113
8 持続可能な開発目標（SDGs エス・ディー・ジーズ）	114

コラム① 性はグラデーション 一人ひとりが持っている性	44
コラム② コミュニティソーシャルワーカー	57
コラム③ 生活困窮者自立支援制度	68
コラム④ 民生委員・児童委員	82
コラム⑤ 基幹相談支援センター	84
コラム⑥ あいサポート運動	92
コラム⑦ 生活支援コーディネーター	94



■ 「障がい」のひらがな表記について ■

この計画書では、次の場合を除いて、「障がい」とひらがな表記をしています。

- ① 法令等で定義され、又は法令等から引用している用語
- ② 制度や事業の名称のほか、団体、施設名等の固有名詞
- ③ 学術用語や医学等の専門用語として漢字表記が通例である用語

